

ふじのみや 名将 回顧録



源頼朝から徳川家康まで
名将ゆかりの地をめぐるガイドブック



名だたる武将と 関わりの深い富士宮

2022年1月9日から放送のNHK大河ドラマ「鎌倉殿の13人」。そして2023年1月8日から放送の「どうする家康」と、立て続けに富士宮に縁のある時代物が取り上げられたことによって、今改めて歴史的な側面から富士宮という地に注目が集まっています。1193年に源頼朝が富士の巻狩りでこの地に訪れたことはあまりに有名な話です。

室町時代に入り、鎌倉府の長として設置された「鎌倉公方」と将軍方の対立が深まり、鎌倉府の管轄国に接する駿河国（静岡県）、特に富士宮を含む「河東」は政治的に重要な地となり、戦国時代には群雄が割拠する土地となります。

本誌では、富士宮に関係する名将たちの足跡を辿りながら、史跡巡りをご紹介します。

徳



織



今



源



武



鎌倉時代をめぐるルート

- ① 富士山本宮浅間大社
- ② 狩宿の下馬ザクラ・井出家の館
- ③ 曾我八幡宮
- ④ 白糸ノ滝
- ⑤ 音止の滝
- ⑥ 曾我の隠れ岩
- ⑦ 工藤祐経の墓
- ⑧ お鬢水
- ⑨ 陣馬の滝

戦国時代をめぐるルート

- ① 富士山本宮浅間大社
- ② 富士見石
- ③ 神田市神社
- ④ 蔵屋敷稲荷神社
- ⑤ 北山本門寺・北山用水
- ⑥ 興法寺(村山浅間神社)
- ⑦ 人穴富士講遺跡

浅間大社・大宮エリア P5~P6



鎌倉時代を めぐるルート

鎌倉幕府が開かれて間もない1193年、幕府の長であった源頼朝は、富士山の麓で大規模な軍事演習(富士の巻狩)を行いました。巻狩の最中には、後世、「曾我兄弟の仇討ち」として語り継がれる事件も勃発。このコースは、市内に残る富士の巻狩りや曾我兄弟の仇討ちゆかりの地を、雄大な自然を感じながら巡ることができるコースです。

詳細は
5～6
ページ

① 富士山本宮浅間大社

自家用車で23分

② 狩宿の下馬ザクラ・井出家の館

自家用車で3分

③ 曾我八幡宮

自家用車で5分

④ 白糸ノ滝

徒歩で5分

⑤ 音止の滝

徒歩で5分

⑥ 曾我の隠れ岩

徒歩で11分

⑦ 工藤祐経の墓

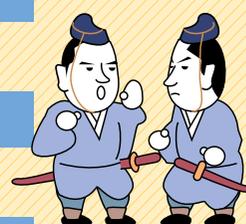
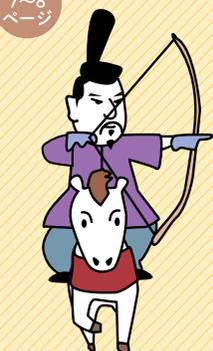
徒歩で6分

⑧ お鬢水

自家用車で12分

⑨ 陣馬の滝

詳細は
11～12
ページ



戦国時代を めぐるルート

戦国時代の富士宮市では、徳川家康をはじめとする名立たる武将達が入り乱れ、勢力を争っていました。一方で、戦国時代は庶民による富士登山がさかんになり、富士宮では、富士山への信仰でも新たな展開がありました。このコースは、戦国武将の軌跡を辿りながら、富士山の力と魅力を感じられるコースになっています。

詳細は
5～6
ページ

① 富士山本宮浅間大社

徒歩で1分

② 富士見石

徒歩で7分

③ 神田市神社

徒歩で2分

④ 蔵屋敷稲荷神社

自家用車で
15分

⑤ 北山本門寺・北山用水

自家用車で
10分

⑥ 興法寺(村山浅間神社)

自家用車で
20分

⑦ 人穴富士講遺跡

詳細は
11～12
ページ



浅間大社の正式名称は「富士山本宮浅間大社」といい、この周辺とかつての大宮城の周りには市が開かれ、繁栄を築いていた。源・今川・武田・徳川とこの冊子に登場する名将達と関わり深いエリアなのでそれぞれのスポットがどの武将にゆかりがあるのかをじっくり探索しよう。

ふじさんほんぐうせんげんたいしゃ **今 武 徳**
富士山本宮浅間大社

世界文化遺産 構成資産
 全国に1,300余りある浅間大社の総本宮。社殿は関ヶ原の戦いに勝利した徳川家康公がお礼に寄進したものを伝える。現存する二階建ての本殿はこの時建てられたとされ、他に例を見ない特徴的な社殿様式をとることから「浅間造」と呼ばれている。また、富士山の八合目以上が浅間大社の境内となったのは、家康公が富士山頂部の散銭の取得権を大社に寄進したことがきっかけとされる。浅間大社は今川・武田氏などほかの戦国武将たちからも崇敬・保護されてきた。境内にあるしだれ桜は、かつて駿河国を治めていた武田信玄公が寄進したとされるもので、「信玄桜」の名で親しまれている(現在の桜は二代目)。

- 所在地／富士宮市宮町1-1
- 見学時間／5:00～20:00(4月～9月)
5:30～19:30(3月・10月)
6:00～19:00(11月～2月)
- 駐車場／有り(有料)
- アクセス／新東名新富士IC から15分、
東名富士IC から20分(西富士道路経由)
JR富士宮駅から路線バス3分 徒歩10分

やぶさめ **源**
流鏝馬まつり

毎年5月に行われる流鏝馬まつりは、源頼朝が富士の巻狩の際に浅間大社を訪れ、戦への勝利と国の安泰を祈願して流鏝馬を奉納したのが始まりだと言われている。5日午前中には、古式に則った流鏝馬が行われている。

- 所在地／富士宮市宮町1-1
- 開催日／5月4日から5月6日

Column

大宮城
 戦国時代、現在の大宮小学校周辺には大宮城という城館があり、浅間大社の大宮司富士氏の拠点となっていた。武田氏が駿河国の今川氏を攻めた際、富士氏は大宮城に籠城して今川方として戦ったが、信玄公が自ら指揮をとった攻撃によって、降伏、開城。その後、武田氏により城の増改築がおこなわれたが、その後の戦いの中で焼かれてしまい現在は残っていない。

富士山本宮浅間大社
 富士見石
 湯玉池
 大宮城はこの辺りにあったと言われている

蔵屋敷稲荷神社
 大宮小学校
 教育支援センター
 大宮保育園

神田市神社
 神田通り
 神田市神社はどこじや？

神田楽市
 毎月第1土曜日開催。美味しいお弁当やお惣菜が販売されます。

静岡県富士山世界遺産センター
 富士山の歴史、文化、自然など、多角的に楽しく学ぶことができる。

神田川観光駐車場 観光に便利な市営駐車場。
 ●所在地／富士宮市宮町345-20 ●営業時間／6:30～22:00
 ●料金／普通自動車:最初の3時間200円(共に以後1時間につき100円)
 自動二輪車:最初の3時間100円

周辺グルメ
 ご当地グルメ「富士宮やきそば」や様々な和・洋スイーツが食べられる

美味しいのお
 じっに見事じゃ
 インヨーイ!

宮町商店街
 お宮横丁
 長屋門
 富士宮駅 JR身延線

ふじみいし **織**
富士見石

武田氏との戦い(甲州征伐)に勝利した織田信長が、帰路の途中この石に腰掛けて富士山を眺めたといわれている。

- 所在地／富士宮市宮町12-22
- 見学／自由
- 駐車場／無し
- アクセス／富士山本宮浅間大社から徒歩1分

くらやまいなりじんじや **今 武**
蔵屋敷稲荷神社

大宮城にあった蔵屋敷の守護神として祀られたことに始まるとされ、廃城後も地名とともに残り、神田区の氏神になったと伝えられている。

- 所在地／富士宮市大宮町6-18
- 見学／自由
- 駐車場／無し
- アクセス／富士山本宮浅間大社から徒歩3分

かんだいちじんじや **今**
神田市神社

戦国時代、浅間大社付近では市場が開かれており、この地域を支配していた今川氏は市場の平和保障のために楽市令を発給した。その市場にはこうした商いの神様(市神)が祀られていたのかもしれない。

- 所在地／富士宮市大宮町
- 見学／自由 ●駐車場／無し
- アクセス／富士山本宮浅間大社から徒歩5分

きたやま むらやま かりやど

北山・村山・狩宿エリア

日蓮宗の七大本山の一つである北山本門寺、世界文化遺産富士山の構成資産のひとつである興法寺(村山浅間神社)、国の天然記念物であり、日本5大桜のひとつである狩宿の下馬ザクラ。歴史的にも大変価値があり、見どころが多いエリア。時間をかけてゆっくり回りたい。

かりやど げば いでけ やかた

狩宿の下馬ザクラ・井出家の館

源



下馬ザクラは国の特別天然記念物であり、日本五大桜の1つ。名前の由来は源頼朝が富士の巻狩りの際、馬から降りた所と伝わることから。この桜に馬をつないだとも伝えられていることから、別名「駒止めの桜」ともいわれている。また井出家は頼朝の宿舎を譲り受けたと伝わる。桜の奥にある高麗門・長屋は江戸時代後期以降のものであるが、かつては北側の田んぼに宿舎があったと伝わる。



- 所在地／富士宮市狩宿98-1
- 見学／自由
- 駐車場／30台無料
- 車／新東名新富士ICから25分
東名富士ICから30分(共に西富士道路経由)
- 路線バス／JR富士宮駅から路線バス猪の頭行き25分
「狩宿下馬桜入口」下車 徒歩10分(桜より東)



きたやまほんじ きたやまようすい

北山本門寺・北山用水

徳

日蓮宗の七大本山の一つ。北山用水の開削については、家康公にかかわる次のような伝承がある。戦国時代、織田信長が武田氏を攻めた際に、徳川家康公が当時の貫主・日出から陣中守護として本尊の曼陀羅(鉄砲曼陀羅)を借りたところ、その加護で鉄砲の難を避けた。家康公がお礼に何が欲しいか日出に聞いたところ、日出が水不足解消のための用水開削を願ったため、家康は家臣に命じてこの用水を開かせた。

- 所在地／富士宮市北山4965
- 見学／自由
- 駐車場／有り(無料)
- 車／新東名新富士ICから20分
- 路線バス／JR富士宮駅から路線バス白糸の滝行き20分
「本門寺入口」下車徒歩5分



Column



北山用水

北山本門寺の願いにより開削されたことと伝わることから、本門寺掘り用水などとも呼ばれていた北山用水。富士山は豊富な湧水をもたらす一方で、水不足の地域も生み出しており、この地域一帯は水不足で苦しんでいた。生活・農業などに必要な水のほとんどを雨水に頼っていた。そのため北山用水の成立は、当時の村々の生活に大きな影響を与えたと考えられる。



題目杉(北山本門寺)
日興上人が題目を唱えながら植えたといわれる

富士山お山開き【興法寺(村山浅間神社)】
登山者の安全祈願のお祭り。
毎年7月10日の富士登山開始日に行われる。

こうほうじ むらやませんげんじんじや

興法寺(村山浅間神社)

世界文化遺産
構成資産

今

世界文化遺産富士山の構成資産。はじめ富士山に入り修行をする修験者たちの修行の場だったが、戦国時代には、富士山表口の拠点の一つとして、登山者の往来が盛んになった。そのため興法寺は、今川氏に登山シーズン中の治安維持などを定めた掟書を発行してもらった。

- 所在地／富士宮市村山1151
- 見学／自由
- 駐車場／有り(無料)
- アクセス／東名富士ICから30分
(西富士道路経由)



しらいと 白糸エリア

鎌倉時代の富士宮を探訪する上で非常に重要な白糸エリア。源頼朝が征夷大將軍になった翌年に戦の訓練として各地で巻狩を行った。中でも富士宮北部で行われた「富士の巻狩」は規模が大きく、頼朝が立ち寄ったとされる史跡も多く点在する。

しらいととき 白糸ノ滝

世界文化遺産
構成資産

源



国の名勝及び天然記念物。絶壁からは富士山の雪解け水が湧き出しており、その様子は幾筋もの絹糸をたらしめているかのよう。頼朝は富士の巻狩で白糸ノ滝を訪れた際、その美しさを「この上にいかなる姫やおわすらん おだまき流す 白糸の滝」という和歌で詠んだと伝わっている。

- 所在地／富士宮市上井出273-1
- 見学／自由
- 車／新東名新富士ICから 25分



白糸ノ滝の虹

見られたら
いいことあるかも！



この上にいかなる姫やおわすらん おだまき流す
白糸の滝



白糸自然公園

富士山・白糸ノ滝テラス

2020年にオープンした売店エリア。
滝周辺の散策の拠点として整備



Column

曾我兄弟の仇討ち

富士の巻狩さなかの深夜、曾我十郎祐成・五郎時致兄弟が、父親の仇「工藤祐経」の宿舎に入り、彼を討つという事件が発生。この「曾我兄弟の仇討ち」は、工藤祐経と曾我兄弟の祖父・伊藤祐親の所領争いの末、曾我兄弟の父・伊藤祐泰が工藤に殺害されたことが発端とされる。江戸時代に入ると歌舞伎や人形浄瑠璃を通して人気となり、爆発的な知名度となった。今でも日本三大仇討ちの一つとして語り継がれている。



白糸ノ滝駐車場

観光案内所と公衆トイレを備えた駐車場

- 所在地／富士宮市上井出273
- 営業時間／8:30～17:00(冬期は16:30まで)
- 料金／普通自動車:500円
バス1台:1000円
自動二輪車:200円

音止の滝

高さ25メートルの絶壁から轟音を轟かせて落下する様子は実に勇壮



びん お鬢水

源



白糸の滝の崖上に湧き出る池は、透明度が高く水面は鏡のように景色を映す。富士の巻狩の際、頼朝が水面に顔を映し鬢のほつれを直したことがその名の由来とされている。

- 所在地／富士宮市上井出
(白糸ノ滝観光駐車場)
- 見学／自由



おとどめ たき そが かく いわ 音止の滝・曾我の隠れ岩

源



曾我兄弟が左写真の岩陰で仇討ちを画策するが、滝の轟音が声がかき消され、「心無しの滝よ、我ら兄弟の辛苦をしらざるか。」と嘆くと、音がやみ、相談が済むと再び滝の音が轟いたと伝わる。

- 所在地／(滝)富士宮市上井出265-1
(岩)富士宮市上井出340
- 見学／自由



音止の滝 曾我の隠れ岩

くどうすけつね はか 工藤祐経の墓

源



富士の巻狩の際、この付近に工藤祐経の宿舎があり、曾我兄弟に討たれたと伝わる。社中の石碑には「工藤左衛門尉祐経塚文化拾三年八月日」と書かれている。

- 所在地／富士宮市上井出351
- 見学／自由



そがはちまんぐう 曾我八幡宮

源



父の仇討ちを果たした曾我兄弟の孝行心に感動した頼朝が、畠山重忠に命じ、兄弟を祀らせたのがはじまりとされる。

- 所在地／富士宮市上井出1804
- 見学／自由
- 駐車場／5台(無料)
- 車／新東名新富士ICから35分
- 路線バス／JR富士宮駅から路線バス
白糸の滝行き30分「新田」下車、徒歩4分



■白糸ノ滝 ■お鬢水 ■音止の滝・曾我の隠れ岩 ■工藤祐経の墓へのアクセス・駐車場情報

●車／新東名新富士ICから25分 ●路線バス／JR富士宮駅から路線バス白糸の滝行き30分「白糸の滝観光案内所前」下車、徒歩5分

●駐車場／白糸ノ滝観光駐車場

いのかしら ひとあな

猪之頭・人穴エリア

源頼朝が富士の巻狩の際に立ち寄った陣馬の滝周辺には頼朝にまつわる史跡が多く点在する。そして人穴もまた、頼朝の富士の巻狩に由来する史跡である。頼朝が家来に探検を命じたとき、武田軍に追われた家康がここに隠れていたなど、名将にまつわるエピソードも多い。

じんば たき たいこいし

陣馬の滝・太鼓石

源



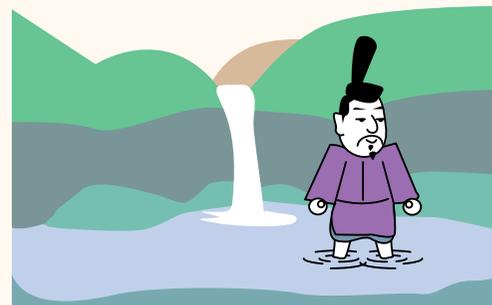
ごともきがわ
五斗目木川にそそぐ素朴で美しい滝。頼朝公が富士の巻狩の際に近くに一夜の陣を張ったことがその名の由来。近くには頼朝公が陣を張った際に、滝の下で太鼓を打つような音を響かせたと伝わる「太鼓石」がある。

- 所在地／陣馬の滝:富士宮市猪之頭
太鼓石:富士宮市猪之頭529(遠照寺)
- 見学／自由
- 駐車場／第一駐車場20台(無料)・第二駐車場(無料)
- 車／新東名新富士ICから35分
- 路線バス／JR富士宮駅から路線バス猪之頭行き51分
[陣馬の滝入口]下車徒歩3分



陣馬の滝

太鼓石



猪之頭のわさび

湧水で育ったわさびは富士宮市の特産品。

源



わたかはちまんくう

鷲鷹八幡宮

源



曾我兄弟が討たれると鷲と鷹がやってきて兄弟の大事な臓腑をくわえて飛び去り、ここに葬ったと伝わる。

- 所在地／富士宮市猪之頭
- 見学／自由 ●駐車場／陣馬の滝第一駐車場20台(無料)
- 車／新東名新富士ICから35分
- 路線バス／JR富士宮駅から
路線バス猪之頭行き51分
[陣馬の滝入口]下車徒歩10分



Column

富士遊覧

『信長公記』によると、織田信長公らが武田氏に勝利した後の凱旋として、織田信長公と徳川家康公は、ここ人穴や朝霧高原等を訪れた。人穴では茶会を開いたり、富士の巻狩の関係地や白糸ノ滝を見学。その後、信長公は家康公が浅間大社内に作った豪華な仮御所に入り、家康公の接待を受けたとされている。



猪之頭の養鱒

水が豊かな富士宮ではにじますの養鱒が盛ん。周辺にはマス釣りを楽しめる養鱒場もある。

源

はたけやましげただ さくら

島山重忠の桜

源



島山重忠が富士の巻狩の時に近くに陣を敷き、この桜を植えた、あるいはこの桜に馬をつないだと伝わる。

- 所在地／富士宮市猪之頭529(遠照寺) ●見学／自由
- 駐車場／第一駐車場20台(無料)
- 車／新東名新富士ICから35分
- 路線バス／JR富士宮駅から路線バス猪之頭行き51分[陣馬の滝入口]下車徒歩3分



ひとあなふじこういせき

人穴富士講遺跡

世界文化遺産 構成資産

源 徳



『吾妻鏡』には、二代将軍源頼家公が富士の巻狩の際、家来の仁田四郎に命じて人穴洞窟を探検させたと言われている。また、戦国時代、富士講の開祖とされる長谷川角行がここに籠って修行をしたと言われ、信長公と武田氏を攻めた家康公が、武田軍から敗走する途中で人穴を発見し、角行に匿われ一命を救われたと伝わる。そのお礼として家康公が人穴村に課せられた税金を免除したとも伝わっている。

- 所在地／富士宮市人穴206 ●見学／自由
- 駐車場／普通車7台(無料)
- 車／新東名新富士ICから(西富士道路経由)45分



なでかわ

撫川

源



頼朝公が矢尻で地面を撫でたところ、その場所から清水が湧き出し川となったと伝わる。

- 所在地／富士宮市猪之頭529(遠照寺)
- 見学／自由 ●駐車場／第一駐車場20台(無料)
- 車／新東名新富士ICから35分
- 路線バス／JR富士宮駅から
路線バス猪之頭行き51分
[陣馬の滝入口]下車徒歩3分



アクティビティ

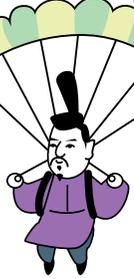
富士宮を満喫するなら！



E-BIKE



体力に自信がなくても大丈夫！富士山の麓を楽々サイクリング♪



パラグライダー



朝霧高原はスカイスポーツの聖地。富士山を眺めながら優雅に飛行！

ラフティング



日本三大急流の一つ富士川が流れる富士宮。日常にないドキドキワクワク感を満喫！

富士登山・ハイキング



富士宮口からは毎年多くの登山客で賑わいます。初心者には富士山宝永トレッキングがおすすめ。

ゴルフ



富士山の四季を感じながらラウンドする18ホールが人気！



キャンプ

雄大な富士山を眺めながらのキャンプは、開放的で気分もリフレッシュ！

ふじのみや観光情報

グルメ情報や宿泊施設などこちらからご覧いただけます。



ふじのみやNAVI [泊まる]



ふじのみやNAVI [イベント]



ふじのみやNAVI [買う]

フード

富士宮でお腹を満たすなら！

富士宮 やきそば



富士宮といえばこれ！もちもち食感がやみつきになるB級グルメの王様「富士宮やきそば」。お好み焼きに焼きそばの麺を加えた「しぐれ焼き」もおすすめ。

ブランド肉

富士山の麓でのびのびと育った地元ブランドのお肉は格別！



スイーツ

朝霧高原の新鮮な牛乳を使ったジェラートは程よい甘さ。地元の素材が生かされたスイーツは和洋問わず、どれを選んでも美味しい。



にじます

富士山の湧水で育ったにじますはクセのない淡白な味わい。



ゆで落花生

子供から大人まで人気の富士宮のソウルフード。おつまみにもピッタリ！



日本酒 ビール ワイン

富士山の恵みを生かした美酒が豊富！



フードバレー公式ガイド



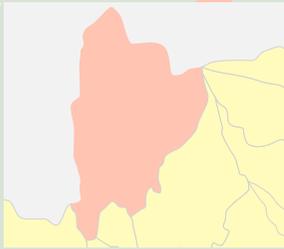
まちなかランチマップ



まちなかおやつマップ

富士山と食のまち ふじのみや
 富士山の自然に抱かれた
 やさしく元気なまち

静岡県 富士宮市



日本一の高低差を誇り、市内各所から富士山を臨める富士宮。富士登山の起点であり、「富士山本宮浅間大社」の門前町として栄えてきました。富士山本宮浅間大社の他にも、数々の寺社仏閣・史跡が構成資産として世界文化遺産に登録されている文化的な町です。

富士山の伏流水に育まれたにじますやお酒、戦後まもなく駄菓子屋などで気軽に食べられていた「富士宮やきそば」、畜産が盛んな朝霧高原の畜産加工品・乳製品、野菜など、富士山の恩恵をたっぷり受けた食の宝庫でもあります。

交通アクセス



お車で



高速バスで



電車で



交通アクセス詳細はこちら

